2023 年 12 月 4 日

「室内環境における空気清浄効果の観察研究」について

感染対策室では下記の臨床研究をおこなっています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。
本研究は当院の倫理・臨床研究審査委員会で審査され病院長の承認を受けています。

＜研究の背景・意義＞
室内環境における感染症対策のために アメリカ疾病予防管理センター(CDC)や厚生労働省では空気清浄機の導入を推奨しています。しかし、空気清浄機の有無とエアロゾル感染リスクの関係を示すデータはこれまで十分ではありません。

＜研究の目的＞
病院内の室内空間（例：病室、デイルーム、スタッフステーションなど）に空気清浄機を設置して院内感染の予防効果を検証します。感染症アウトブレイクが発生した場合はその状況についてのデータを収集・分析いたします。

＜研究責任者・研究組織＞
電気通信大学 国際社会実装センター・特任教授　石垣陽
機材提供および設置　NTT スマートコネクト（株）・アシスタントマネージャー　薮田航一

＜対象となる方＞
空気清浄機を設置した病棟で、新型コロナやインフルエンザなどの院内感染が生じた時に同病棟内に入院していた患者さんおよび病棟スタッフ

＜研究期間＞2025 年 3 月 31 日までを予定しています。

＜研究の方法・使用する項目など＞
年代(10 年毎: 例 60 歳代)，病室、ベッド番号、感染の発症、検査結果、入退院などの転帰

＜個人情報の取り扱い＞
研究で集めるデータには患者さんのお名前や住所など個人を特定する情報は含まれません。
また特定の個人を識別できないよう、対象者に番号を付与したうえで、データを提出します。

＜研究成果の発表について＞
研究結果は学会や論文、ホームページ等で発表されます。この際、患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

2023 年 12 月 4 日

＜データ提供による利益と不利益＞
研究に参加されなくても今後の診療を受けるうえで不利益はありません。この研究は診療録などの情報を用いた観察研究です。研究に参加された場合、患者さんに対して利益・不利益のどちらも発生することはありません。

＜データ利用の拒否と中止＞
診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記問い合わせ先にお申し出ください。この研究から除外します。その場合でも今後の治療を受けるうえで一切の不利益はありません。

＜本研究の資金源（利益相反）＞
NTT スマートコネクト社より空気清浄機バイオミクロンサークル PRO DX が貸与されます。開示すべき利益相反はありません。

＜問い合わせ先＞
本研究に関するご質問等がありましたら担当医師まで問い合わせ下さい。

問い合わせ先
京都桂病院
京都市西京区山田平尾町 17 番地
TEL：075-391-5811(代表)
責任医師：感染対策委員長　血液内科　部長　菱澤　方勝